

教育目標

明るい笑顔、響き合う心、自ら向上する対雁の子

- 進んで学び、よく考える子ども〈知〉
- 思いやりがあり、助け合う子ども〈情〉
- ねばり強く、やりとおす子ども〈意〉
- いつも元気で、たくましい子ども〈体〉



中央中学校区のめざす子ども像

○夢（目標）を持ち 粘り強くたくましく 学びあい 高めあう子どもたち

サブテーマ

他者を認め、ちがいを受け入れ 共感することができる
～協働的な学びや活動の重視～

重点目標

自ら学び 高め合い ねばり強い子どもの育成

- 自己肯定感・自己有用感の醸成 ～ 自分のよさや可能性に気づく教育活動の推進
- 共感的な人間関係の育成 ～ 互いに認め合い、励まし合い、支え合う風土の醸成

育成すべき資質・能力

※何ができるようになるか

学びに向かう力・人間性

自分や友達のよさを認め、何事にもねばり強く取り組み、学ぶ価値を実感できる。

知識・技能

基本的な知識や技能を身につけ、他と協力して課題解決に活用できる。

思考力・判断力・表現力

見通しをもって学び、考えを伝え合うことができる。

学校経営の基本方針

※目標を達成するために何が必要か

1. 自己有用感・自己肯定感の醸成を図り、これからの社会を力強く生きるための力を育む学校づくりを推進する。
2. 相互に尊重し合う人間関係を構築し、安心感に包まれ、夢や希望が広がる学校づくりを推進する。

目標達成に向けた5つの方針

※目標を達成するための具体的な手立て

1. 組織としてのマネジメント機能を生かした魅力ある学校づくりの推進【学校経営参画意識】
2. 個性を伸ばし、子どもの自己実現をめざす教育の推進【機能的なカリキュラムマネジメント】
3. 豊かな学びの創造と確かな学力の育成【対話を重視した授業改革・ICTの有効活用】
4. 豊かな心と健やかな体を培い、社会性を育む教育の推進【自己指導能力の向上】
5. 学びを支え、つなぐ学校づくりの実現【小中一貫教育・保護者地域との連携協働】